



世田谷区は区内および隣接に17の大学・学部があります。各大学の専門性や特色を活かし、区内の様々な課題に区や地域と協働して取り組んでいます。ここでは産業能率大学の紹介と地域と協力した取り組みをご紹介します！

世田谷区×S ANNO

産業能率大学は東京都世田谷区と、行政における様々な分野において人的交流、知的・物的資源の相互活用を図り、地域社会の持続的な発展に資することを目的に、2016年5月19日に連携協力に関する包括協定を締結しました。

現在も授業、ゼミ、サークルを中心に様々な連携活動を展開しております。



Pick up 環境エネルギー・ラボ × 中村ゼミ



世田谷区との連携活動の一環として、2017年より「環境エネルギーラボinせたがや」に本学が参画しています。毎年、経営学部中村ゼミの学生が、同イベントの企画・運営に携わっています。2021年度のコロナ禍による開催は、オンライン配信のサポートや全体の運営支援を拡充し、昨年続くLIVE配信による子供向けオンラインワークショップ企画では、たくさんの子供たちの笑顔が印象的でした。

【Student VOICE】

経営学部 経営学科 4年加藤 翔

私たち中村ゼミは、子どもたちに身近にあるものの再利用について学んでもらうため、家にある紙を使ったエコボックス作りなどのワークショップを行ないました。ワークショップだけではなく、オンライン配信会場の運営サポートも担当し、私は配信サポートの責任者として出展者の方と世田谷区や運営者の方との調整役を務めました。昨年度と異なる点があったことや、初めて出展される方への対応など、臨機応変な対応が必要となる場面が多くありましたが、大学でSA（スチューデント・アシスタント）を務めた経験を活かし全体を見ながら行動することができました。

Pick up 彩ろう！ワタたちの世田谷×Sanno Fair Friends

世田谷おもてなし・交流・参加実行委員会が取り組む、綿花プロジェクトは、自宅で和綿を栽培し、その様子をSNSを通じて共有し、“コロナ禍でも「おうち時間」を楽しみつつ繋がろう”という企画です。このプロジェクトにフェアトレードやSDGsを研究する同好会「Sanno Fair Friends」が参画しています。キャンパス内で綿花を栽培し、綿花のワークショップ企画を通じて、学生たちにSDGsについて考えるきっかけを発信中です。



Pick up 八幡中学校支援学級×田中ゼミ

消費者心理を専門に研究する経営学部田中ゼミでは、2011年より、区立八幡中学校支援学級とのコラボレーション活動を行なっています。クラスの団結力や個々の力を増幅できるようなレクリエーションを企画・運営し、定期的な交流会を実施しています。コロナ禍でも楽しみながら活動ができる工夫で、学生たちは企画力や臨機応変に対応する力を身につけ、さらには多様な価値観を受け入れ、視野を広げています。



オンライン学園祭【第56回自由が丘産能祭】 アーカイブ配信中！



第56回自由が丘産能祭は、コロナ禍により2度目のオンライン開催となりました。昨年度の経験を活かし、ライブ配信イベントや研究発表の動画配信の充実、地域支援を目的としたクラウドファンディング企画を新たに立ち上げるなど、グレードアップしたオンライン学園祭となりました。

現在も引き続き、研究発表や当日のダイジェスト動画を配信しておりますので、ぜひ特設サイトにアクセスください！！

<自由が丘産能祭特設サイト>

<https://sannofes.com/>



産業能率大学
SANNOUNIVERSITY

経営学部 経営学科／マーケティング学科
情報マネジメント学部／現代マネジメント学科
<https://www.sanno.ac.jp/>

自由が丘キャンパス

湘南キャンパス